

令和8年度 パARENT・トレーニング講座 実施要項

(1) 目的

発達気になる子どもの行動を理解し、適切な対応法を具体的に学び、練習することを通して、より良い関係づくりと子どもの適応行動の増加を目指しています。

(2) プログラムの基本的考え方と進め方

身近な大人が子どもにとっての「最良の支援者（理解者）」になるため、予定表に沿って、各回テーマを決めて学習をすすめます。

- ・ ステップバイステップで行いますので、毎回のセッションの最初に前回のホームワークのふりかえりを行い、達成度を深めて、次のステップに進んでいきます。
- ・ スペシャルタイムやトークンシステムをクラスで行うことで、家庭内で構造化（ルール作り）したり、指示に一貫性を持たせる試みをしていきます。行動療法の理論に基づいて、よい注目（ほめる）と限界設定（ペナルティ）を上手に与えていくことで、子どもに指示が通りやすくなり、家庭での人間関係の安定化と子どもの適応行動の増加がみられてきます。さらに、周囲のストレスの軽減、子どものセルフエスティーム（自己評価）の回復などもみられることを目的のひとつとします。
- ・ また、参加メンバー同士で、相談しあい、お互いにセルフエスティーム（自己評価）を高めあっていくサポート機能も期待されます。
- ・ なお、子どもの行動や態度がただちによくなるものではないことをご承知おきください。

(3) 参加するための約束事

セッションの進行上、毎回参加が原則です。また、グループで行いますので、遅刻も厳禁です。クラスでの練習が最も大切ですのでホームワーク（宿題）は必ずやってきてください。

※同封のアンケートは初日までに記入して持参ください。

(4) パイロットスタディとしての協力のお願い

効果を高め、その有効性をフィードバックしていくためには、より客観的な状況把握と効果判定が必要です。そのため、アンケートと評価尺度へのご協力もお願いします。

(5) 秘密保持の厳守

- ・セッション中の話の内容やアンケート結果などについては、プライバシーを遵守します。参加される皆さんも、他のメンバーのプライバシーへの十分な配慮をお願いします。
- ・新しい試みですので、スタッフと参加メンバーの皆さんで話し合いながら、自分たちに合ったスタイルで、かつ楽しく進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします

(6) 研修内容

1	11 月 10 日 (火)	プログラム全体のオリエンテーション
2	11 月 24 日 (火)	子どもの行動の観察と理解
3	12 月 8 日 (火)	子どもの行動へ良い注目の仕方と 3 つの行動タイプ分け
4	12 月 22 日 (火)	前半振りかえりと親子タイム
5	1 月 12 日 (火)	子どもが従いやすい指示の出し方
6	1 月 26 日 (火)	上手な注目はずし（無視）の仕方（ほめるために注目を外す）
7	2 月 9 日 (火)	トークン表（めあて表）と限界設定
8	3 月 2 日 (火)	ふりかえり
	3 月 16 日 (火)	フォローアップ講座

(隔週 火曜日開催)

(7) 時間：13時30分～15時00分

(8) 研修場所：宜野湾市人材交流センターめぶき 研修室
(宜野湾市志真志1-15-22)

(9) 受託事業者：特定非営利活動法人ペア・さぽーと
(ペアトレ研究会)